



# パタゴニア リペアワークショップ報告書 R8年2月8日開催

お気に入りの一着を、自分の手で長く着続けるために。  
パタゴニア名古屋ストアで学ぶ、リペアワークショップ

# ワークショップ概要

## ワークショップの目的

パタゴニアが掲げる「WORN WEAR」の理念である“モノを長く使い続けることで消費を減らす”取り組みの一環として、パタゴニア名古屋ストアにおいて、名古屋市と連携したリペア体験ワークショップを開催しました。

当日は、破れや穴が開いて着られなくなった衣類を持ち寄り、針と糸を使ってパタゴニアスタッフのアドバイスの下、自ら修理を行いました。

## 概要（結果）

■日時：令和8年2月8日(日)

第1部 11時～12時30分 第2部 14時～15時30分

■定員：各部5名ずつ（合計10名）

## 参加者の感想

■満足度：大変満足9割、満足1割（普通・やや不満足・不満足はなし）

### ■感想（抜粋）

- ・“今あるものを生かす”ことの楽しさと価値を実感した。
- ・リペア作業は短時間でも楽しく、仕上がりに満足できた。
- ・子どもの衣類をこれからもリペアしながら大切に使用したいと感じた。
- ・名古屋市とパタゴニア双方の取り組み説明が分かりやすく、理解が深まった。
- ・パタゴニアを以前から愛用しており、今回の参加でさらにファンになった。
- ・スタッフの丁寧なサポートのおかげで、修理箇所により愛着が湧いた。
- ・小学生の学びともつながり、親子で環境について考える良い機会になった。

## まとめ

今後も、衣類を修理しながら大切に使う意識の醸成につながるなど、衣類への愛着や長く使い続けることの価値を改めて実感する機会としていただきたいと思います。



